2024年度　授 業 概 要

<table>
<tr><td>教科名</td><td colspan="3">ビジネスマナーⅠ</td><td>担当者</td><td>丹 代 朋 美</td><td>ビジネス実務経験27年</td><td>常勤</td></tr>
<tr><td>学 科</td><td colspan="3">全学科</td><td rowspan="6">使用教材</td><td>出版社</td><td colspan="2">正式テキスト名</td></tr>
<tr><td>コース</td><td colspan="3">全コース</td><td>ウイネット</td><td colspan="2">知っておきたいビジネスマナー</td></tr>
<tr><td>学 年</td><td colspan="3">1年</td><td>早稲田教育出版</td><td colspan="2">ビジネス実務マナー検定3級　実問題集(60～64回)</td></tr>
<tr><td>総時間数</td><td colspan="3">76時間</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">開設している授業の種類</td><td>講義</td><td>演習</td><td>実習</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>40時間</td><td>36時間</td><td>0時間</td><td></td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>授業目的</td><td colspan="7">社会人としてふさわしい心構えとビジネスマナーを身に付ける。
知識として知っているだけではなく、学習した知識を日常生活の中でも実践する。</td></tr>
<tr><td>検定目標</td><td colspan="7">実務技能検定協会　ビジネス実務マナー検定試験　3級</td></tr>
<tr><td>校外実習</td><td colspan="7">なし</td></tr>
<tr><td>授業概要</td><td colspan="7">1. 社会人としての心構え
(社会人としての心構えと資質、職場のマナー、職場の人間関係、会社組織の仕組み、多様な働き方、コンプライアンス遵守、情報セキュリティ)
2. 挨拶と基本動作(立つ姿勢、お辞儀、椅子の立ち座り、歩き方、表情)
3. ビジネスコミュニケーション(話の仕方、話の聞き方、指示の受け方、報告の仕方)
4. 言葉遣いの基本(敬語の基本、間違えやすい敬語)
5. 電話応対(電話の特性、電話の受け方、電話のかけ方、伝言メモ)の知識と実践ロールプレイング
6. 来客応対(受付応対、名刺交換、取り次ぎ、案内、お茶の出し方、見送り)の知識と実践ロールプレイング
7. 訪問マナー(アポイントを取る、応接室マナー、紹介の仕方)の知識と実践ロールプレイング
8. ビジネス文書(社内文書、社外文書)の作成知識
9. 交際業務(慶事弔事のマナー)の基礎知識
10. テーブルマナー(立食バイキングスタイル、洋食フルコース)の基礎知識
11. 会議のマナーと基礎知識
12. 情報の整理(資料管理・名刺整理)と伝達、情報の扱い方
13. 事務機器と事務用品
14. ビジネス実務マナー検定対策問題の解答、解説</td></tr>
<tr><td>成績評価の方法と基準</td><td colspan="7">・出席率(85%)
・定期試験(筆記・実技)
・提出課題
・授業態度</td></tr>
</table>

2024年度　授 業 概 要

教科名	コミュニケーション技法Ⅰ			担当者	丹 代 朋 美	ビジネス実務経験27年	常勤
学 科	全学科			使用教材	出版社	正式テキスト名	
コース	全コース				西文社	コミュニケーション・スキル	
学 年	1年						
総時間数	8時間						
開設している授業の種類	講義	演習	実習				
	0時間	8時間	0時間				
授業目的	業務を適切に遂行するために、正しく意思を伝達し、正確に聴いて意思の疎通を図る。						
検定目標	なし						
校外実習	なし						
授業概要	1. 理解するためのスキル（質問する、確認する） 2. 話を聞くためのスキル（傾聴する、観察する、共感する） 3. 情報を共有するためのスキル（説明する） 4. 仕事をスムーズに進めるためのスキル（報告する、連絡する、相談する） 5. 整理するためのスキル（関連付ける、優先順位をつける）						
成績評価の方法と基準	・出席率（85％） ・提出課題 ・授業態度						

2024年度　授 業 概 要

<table>
<tr><td>教科名</td><td colspan="3">プレゼンテーション技法</td><td>担当者</td><td>丹 代 朋 美</td><td>ビジネス実務経験27年</td><td>常勤</td></tr>
<tr><td>学 科</td><td colspan="3">全学科</td><td rowspan="6">使用教材</td><td>出版社</td><td colspan="2">正式テキスト名</td></tr>
<tr><td>コース</td><td colspan="3">全コース</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>学 年</td><td colspan="3">1年</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>総時間数</td><td colspan="3">8時間</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">開設している授業の種類</td><td>講義</td><td>演習</td><td>実習</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>0時間</td><td>8時間</td><td>0時間</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>授業目的</td><td colspan="7">聴き手に知ってもらいたい情報を効果的に伝え、相手に理解してもらう説明と資料作成。
Microsoft　PowerPointの利用活用</td></tr>
<tr><td>検定目標</td><td colspan="7">なし</td></tr>
<tr><td>校外実習</td><td colspan="7">なし</td></tr>
<tr><td>授業概要</td><td colspan="7">1. プレゼンテーションとは何か
2. プレゼンテーションを行う目的（誰に対して、何について、聞き手の望反応の想定）
3. 視覚でわかる資料作成（文字の大きさ、字体、色、1ページの情報量、アニメーション効果）
4. 画面編集（PowerPointのスライドマスターでの文字画面作成）
5. プレゼンテーション発表</td></tr>
<tr><td>成績評価の方法と基準</td><td colspan="7">・出席率（85％）
・提出課題
・授業態度</td></tr>
</table>

2024年度　授 業 概 要

教科名	PCスキルI Word・Excel			担当者	後藤　麻希	テクニカルライター15年 営業事務実務経験10年 教育関係・パソコン教室講師実務経験15年 公立中学校情報支援員10年	非常勤講師
学　科	ITエキスパート学科			使用教材	出版社	正式テキスト名	
コース	ITスペシャルエンジニア				実教出版株式会社	30時間でマスター　Word2021 30時間でマスター　Excel2021	
学　年	1年				ウィネット	Word文書処理技能認定試験　3級問題集【2021対応】	
総時間数	146時間				ウィネット	Word文書処理技能認定試験　1・2級問題集【2021対応】	
開設している授業の種類	講義	演習	実習		ウィネット	Excel表計算処理技能認定試験　3級問題集【2021対応】	
	80時間	66時間	0時間		ウィネット	Excel表計算処理技能認定試験　1・2級問題集【2021対応】	

授業目的	Word、Excelを用いて、ビジネス社会における通常必要とされるビジネス文書処理、表計算処理を行う知識と技術を身に付ける。 実践的技能を駆使し、業務処理を効率化することができるようにする。
検定目標	サーティファイ　ソフトウェア活用能力認定委員会　Excel表計算処理技能認定試験　1級 サーティファイ　ソフトウェア活用能力認定委員会　Word文書処理技能認定試験　1級
校外実習	特になし
授業概要	ねらい 基礎から学を学んだうえで、Word、Excel共に、ビジネスの現場で必要とされる文書やデータを作成する能力を養う。 詳細の指示がない書類を見ても、どの機能を使うと効果的に作成できるか判断できる能力養う。 授業終了時の達成課題（到達目標） 1.より見やすく、わかりやすい文書や資料を作成するために必要な機能を自力で判断し、効率よく作成できる。 2.分かりやすいビジネス文書を作成することができる。 3.Excelの基礎をしっかりと身に着け、多方面の資格へ活かすことができる。 4 的確な関数を選び、組み合わせるなどして効率的な答えを出すことができる。また、関数の式を手入力で展開できる。 5.検定試験受検を通し、指定された時間内に指示された機能を瞬時に判断し効率よく正確な文書や資料を作成できる。
成績評価の方法と基準	・出席率(85%以上） ・定期試験 ・授業へ取り組む意欲

2024年度　授 業 概 要

教科名	情報モラル＆セキュリティ	担当者	伊　藤　雅　章	実務経験なし	常勤

学　科	全学科			使用教材	出版社	正式テキスト名
コース	―			使用教材	実教出版株式会社	2024　事例でわかる情報モラル＆セキュリティ
学　年	1年			使用教材	CG―ARTS	入門マルチメディア（第二版）
総時間数	38時間			使用教材		
開設している授業の種類	講義	演習	実習	使用教材		
開設している授業の種類	18時間	20時間	0時間	使用教材		

授業目的	・ ネットモラル、情報セキュリティーを学び、ネット社会における必要な知識を学ぶ。 ・ Web制作技術を学び、ブログやSNSで情報を発信する。
検定目標	なし
校外実習	なし
授業概要	1. 情報モラルとは ・モラルの必要性 ・ネット依存度チェック 2. 迷惑メッセージ ・事例の検証と対処法 3. 情報セキュリティ ・マルウェア ・ウイルスの侵入経路 ・セキュリティ対策 4. 情報の信ぴょう性 ・情報を得る手段 ・情報の真偽の判別 5. 動画・画像の共有と発信 ・動画共有サイト ・コンテンツ配信 ・知的財産権 6. 個人情報とデータ活用 ・個人情報の範囲 ・ビッグデータ ・オンラインショッピング ・キャッシュレス決済 ・広告とマーケティング 7. デジタル化 ・社会を支えるデジタル技術 ・企業が進めるデジタル化 ・IoT ・情報格差 8. ファイルの管理 ・フォルダ ・拡張子 9. Webデザイン基礎 ・Webサイトの役割 ・Webサービスを活用したWebサイト制作 ・Webサイト更新 ・契約と公開設定 ・ドメイン 10. ブログ・SNS配信 ・プライバシー設定 ・情報発信
成績評価の方法と基準	・出席率(85%以上） ・授業へ取り組む意欲

2024年度　授 業 概 要

<table>
<tr><td>教科名</td><td colspan="3">就職対策Ⅰ
自己分析・書類作成</td><td>担当者</td><td>五十嵐　和美</td><td>ビジネス実務経験27年</td><td>常勤</td></tr>
<tr><td>学　科</td><td colspan="3">全学科</td><td rowspan="6">使用教材</td><td>出版社</td><td colspan="2">正式テキスト名</td></tr>
<tr><td>コース</td><td colspan="3">全コース</td><td>日本能率協会マネジメントセンター</td><td colspan="2">専門学校生のための就職内定基本テキスト　改訂版</td></tr>
<tr><td>学　年</td><td colspan="3">1年</td><td>髙橋書店</td><td colspan="2">2026年度版　イッキに内定！　面接＆エントリーシート[一問一答]</td></tr>
<tr><td>総時間数</td><td colspan="3">38時間</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">開設している授業の種類</td><td>講義</td><td>演習</td><td>実習</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>20時間</td><td>18時間</td><td>0時間</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>授業目的</td><td colspan="7">・就職活動の流れを知り、必要な書類作成ができ、採用試験に活かす</td></tr>
<tr><td>検定目標</td><td colspan="7">特になし</td></tr>
<tr><td>校外実習</td><td colspan="7">特になし</td></tr>
<tr><td>授業概要</td><td colspan="7">1. 就職活動の流れ
2. 自己分析（自分のやる気と特色、自分の長所・短所、学生時代の振り返り）
3. 求人票の見方、会社概要について
4. 履歴書の書き方・ポイント、履歴書用写真について
5. 添え状の書き方・ポイント
6. 封筒の書き方・ポイント
7. メールの書き方・ポイント
8. 企業訪問のマナー、電話のかけ方のマナー
9. 説明会の参加について
10. 面接、グループディスカッション対策
11. 作文について
12. 時事ニュースについて
13. オンライン面接について</td></tr>
<tr><td>成績評価の方法と基準</td><td colspan="7">・出席率(85%以上)
・授業へ取り組む意欲
・課題提出状況</td></tr>
</table>

2024年度　授 業 概 要

教科名	就職対策Ⅰ 硬筆書写			担当者	工藤　美生子	日本教育書道会指導者経験	非常勤講師
学　科	全学科			使用教材	出版社	正式テキスト名	
コース	全コース						
学　年	1年						
総時間数	18時間						
開設している授業の種類	講義	演習	実習				
	0時間	18時間	0時間				
授業目的	・正しくペンを持ち、くせ字をなおす。 ・きれいな文字を書くポイントをつかみ、全体のかたちや「とめ、はね、はらい」など、 文字をイメージをつかみバランスの良い文字を書く練習をする。 ・就職活動で必要な履歴書の字をゆっくり、丁寧に書く。						
検定目標	なし						
校外実習	なし						
授業概要	1. ①ペンのに持ち方・正しい姿勢・始筆・送筆・終筆について　②点と線について、止め・ハネ・払いについて、氏名の練習 2. ①氏名の整え方・基本点画について　②ひらがなに使われる線について 3. 筆順について、ひらがな練習 4. 漢字に使われる線について、漢字練習 5. 地名、漢字の偏旁について、地名練習 6. 数字、漢字の偏旁について、数字練習 7. カタカナ、アルファベット練習 8. のし袋、筆ペン練習 9. 封筒の宛名書き練習 10. 年賀状、語句文例（縦書き、横書き）の練習 11. 履歴書・招待状の返事・伝言メモ・領収書の練習						
成績評価の方法と基準	・出席率(85%以上） ・定期試験 ・授業へ取り組む意欲						

2024年度　授 業 概 要

教科名	就職対策Ⅰ 業界研究			担当者	伊藤　雅章	実務経験なし	常勤
学　科	ITエキスパート学科			使用教材	出版社	正式テキスト名	
コース	ITスペシャルエンジニア						
学　年	1年						
総時間数	19時間						
開設している授業の種類	講義	演習	実習				
	0時間	19時間	0時間				

授業目的	・ 業界や業種への理解が深め、仕事に就く目標に向け、しっかりとしたビジョンを持つ。 ・ 自分の能力･適性を見極め、十分研究し就職活動に活かす。
検定目標	なし
校外実習	なし
授業概要	1. 業種職種について 2. 各業界を知る 3. 各職種を知る 4. 企業研究
成績評価の方法と基準	・出席率(85%以上) ・授業へ取り組む意欲 ・課題提出状況

2024年度　授 業 概 要

<table>
<tr><td>教科名</td><td colspan="3">プログラミングⅠ
Python</td><td>担当者</td><td>古 山 頌 大</td><td>実務経験なし</td><td>常勤</td></tr>
<tr><td>学 科</td><td colspan="3">ITエキスパート学科</td><td rowspan="7">使用教材</td><td>出版社</td><td colspan="2">正式テキスト名</td></tr>
<tr><td>コース</td><td colspan="3">ITスペシャルエンジニア</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>学 年</td><td colspan="3">1年</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>総時間数</td><td colspan="3">120時間</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">開設している授業の種類</td><td>講義</td><td>演習</td><td>実習</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>72時間</td><td>48時間</td><td>0時間</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>授業目的</td><td colspan="7">Pythonを通して、プログラミングの基礎を学ぶ</td></tr>
<tr><td>検定目標</td><td colspan="7">なし</td></tr>
<tr><td>校外実習</td><td colspan="7">なし</td></tr>
<tr><td>授業概要</td><td colspan="7">1.変数とデータ型
2.繰り返し
3.条件分岐
4.コンテナ
5.関数
6.モジュール
7.ウィンドウアプリケーションの作成</td></tr>
<tr><td>成績評価の方法と基準</td><td colspan="7">・出席率(85%以上）
・定期試験
・授業へ取り組む意欲</td></tr>
</table>

2024年度　授 業 概 要

<table>
<tr><td>教科名</td><td colspan="3">プログラミングⅠ
Java</td><td>担当者</td><td>古 山 頌 大</td><td>実務経験なし</td><td>常勤</td></tr>
<tr><td>学 科</td><td colspan="3">ITエキスパート学科</td><td rowspan="6">使用教材</td><td>出版社</td><td colspan="2">正式テキスト名</td></tr>
<tr><td>コース</td><td colspan="3">ITスペシャルエンジニア</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>学 年</td><td colspan="3">1年</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>総時間数</td><td colspan="3">76時間</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">開設している授業の種類</td><td>講義</td><td>演習</td><td>実習</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>40時間</td><td>36時間</td><td>0時間</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>授業目的</td><td colspan="7">・Javaの基礎を学び、複数のメソッドを持つプログラムを作成することが出来る。</td></tr>
<tr><td>検定目標</td><td colspan="7"></td></tr>
<tr><td>校外実習</td><td colspan="7"></td></tr>
<tr><td>授業概要</td><td colspan="7">1.開発環境の導入
2.ブロックの概念、クラス名やソースファイル名、インデント
3.変数
4.データ型、初期化、定数
5.式と演算子
6.命令実行文
7.条件分岐と繰り返し
8.配列
9.メソッド</td></tr>
<tr><td>成績評価の方法と基準</td><td colspan="7">・出席率(85%以上）
・定期試験
・授業へ取り組む意欲</td></tr>
</table>

2024年度　授 業 概 要

<table>
<tr><td>教科名</td><td colspan="3">プログラミングⅠ
Webシステム開発</td><td>担当者</td><td>古 山 頌 大</td><td>実務経験なし</td><td>常勤</td></tr>
<tr><td rowspan="2">学 科</td><td colspan="3">ITエキスパート学科</td><td rowspan="8">使用教材</td><td rowspan="2">出版社</td><td colspan="2" rowspan="2">正式テキスト名</td></tr>
<tr><td colspan="3">IT・デザイン学科</td></tr>
<tr><td rowspan="2">コース</td><td colspan="3">ITスペシャルエンジニア</td><td rowspan="2"></td><td colspan="2" rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="3">ドローンエンジニア</td></tr>
<tr><td>学 年</td><td colspan="3">1年</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>総時間数</td><td colspan="3">100時間</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">開設している
授業の種類</td><td>講義</td><td>演習</td><td>実習</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>40時間</td><td>60時間</td><td>0時間</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>授業目的</td><td colspan="7">・Web制作に必要な知識、コーディング能力を身に着ける</td></tr>
<tr><td>検定目標</td><td colspan="7">サーティファイ Web クリエイター能力認定試験 スタンダード / エキスパート</td></tr>
<tr><td>校外実習</td><td colspan="7">なし</td></tr>
<tr><td>授業概要</td><td colspan="7">1.Webサイト制作の基礎
・Webサイトの制作手順
・HTML、CSS、JavaScriptの役割
2.HTMLの基礎
・ハイパーリンク
・見出し、段落
・リスト
・画像
3.CSSの基礎
・文字の装飾
・背景の設定
・ボックスモデル
・Webページのレイアウト
4.Webサイトの制作
・ワイヤーフレーム
・レスポンシブデザイン
5.Webページ制作演習</td></tr>
<tr><td>成績評価の
方法と基準</td><td colspan="7">・出席率(85%以上)
・制作物
・授業へ取り組む意欲</td></tr>
</table>

2024年度　授 業 概 要

<table>
<tr><td>教科名</td><td colspan="3">プログラミングⅠ
データベース</td><td>担当者</td><td>伊　藤　雅　章</td><td>実務経験なし</td><td>常勤</td></tr>
<tr><td>学　科</td><td colspan="3">ITエキスパート学科</td><td rowspan="6">使用教材</td><td>出版社</td><td colspan="2">正式テキスト名</td></tr>
<tr><td>コース</td><td colspan="3">ITスペシャルエンジニア</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>学　年</td><td colspan="3">1年</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>総時間数</td><td colspan="3">57時間</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">開設している
授業の種類</td><td>講義</td><td>演習</td><td>実習</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>10時間</td><td>47時間</td><td>0時間</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>授業目的</td><td colspan="7">・ PHP及びSQLを使用し、Webシステム構築を実践する。</td></tr>
<tr><td>検定目標</td><td colspan="7">なし</td></tr>
<tr><td>校外実習</td><td colspan="7">なし</td></tr>
<tr><td>授業概要</td><td colspan="7">1. PHP基礎
・HTML、CSS復習
・PHPの基本
・外部ファイルの読込み、書込み
2. データベース□□構築・制御
・データベースとテーブル作成
・データベースとテーブルへ接続
・SQL基本
・SELECT、INSERT、UPDETE、DELETE
・データベース設計
・正規化
・主キー、外部キー、複合キー
・結合
・ER図
3. Webシステム開発演習
・開発工程
・システム設計
・予約システム
・管理システム</td></tr>
<tr><td>成績評価の
方法と基準</td><td colspan="7">・出席率(85%以上）
・定期試験
・授業へ取り組む意欲</td></tr>
</table>

2024年度　授 業 概 要

<table>
<tr><td>教科名</td><td colspan="3">システム設計</td><td>担当者</td><td>三　浦　　斎</td><td>システム開発
（実務経験27年）</td><td>非常勤講師</td></tr>
<tr><td>学　科</td><td colspan="3">ITエキスパート学科</td><td rowspan="6">使用教材</td><td>出版社</td><td colspan="2">正式テキスト名</td></tr>
<tr><td>コース</td><td colspan="3">ITスペシャルエンジニア</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>学　年</td><td colspan="3">1年</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>総時間数</td><td colspan="3">148時間</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">開設している授業の種類</td><td>講義</td><td>演習</td><td>実習</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>38時間</td><td>110時間</td><td>0時間</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>授業目的</td><td colspan="7">・ プログラミングに必要な考え方ができる</td></tr>
<tr><td>検定目標</td><td colspan="7">なし</td></tr>
<tr><td>校外実習</td><td colspan="7">なし</td></tr>
<tr><td>授業概要</td><td colspan="7">1.システム設計とは
・システム設計の必要性
・設計に必要な要素
2.オリジナルアナログゲームを設計
・フローチャート
・アルゴリズム
・伝わる文章
・文書デザイン
3.データベース設計
4.探索(サーチ)
・線形検索
・二分検索
5.結合(マージ)
6.並び替え(ソート)
・クイックソート
・バブルソート
・マージソート
・ヒープソート
・シェルソート
・ソートバブル
・選択ソート
7.クリティカルパス
8.画面設計
9.通信ラグ
10.乱数
11.フォルダ・ファイル管理
12.画像ファイル形式
13.課題演習</td></tr>
<tr><td>成績評価の方法と基準</td><td colspan="7">・出席率(85%以上)
・定期試験
・授業へ取り組む意欲
・提出物
・作品のクオリティ</td></tr>
</table>

2024年度　授 業 概 要

<table>
<tr><td>教科名</td><td colspan="3">基本情報技術者試験対策</td><td>担当者</td><td>米 沢 沙 紀</td><td>システムエンジニア
（実務経験５年）</td><td>非常勤講師</td></tr>
<tr><td>学　科</td><td colspan="3">ITエキスパート学科</td><td rowspan="6">使用教材</td><td>出版社</td><td colspan="2">正式テキスト名</td></tr>
<tr><td>コース</td><td colspan="3">ITスペシャルエンジニア</td><td>ウイネット</td><td colspan="2">情報処理試験合格へのパスポート コンピュータ概論</td></tr>
<tr><td>学　年</td><td colspan="3">1年</td><td>ウイネット</td><td colspan="2">情報処理試験合格へのパスポート システム開発技術</td></tr>
<tr><td>総時間数</td><td colspan="3">57時間</td><td>ウイネット</td><td colspan="2">情報処理試験合格へのパスポート マネジメントと情報化</td></tr>
<tr><td rowspan="2">開設している
授業の種類</td><td>講義</td><td>演習</td><td>実習</td><td>ウイネット</td><td colspan="2">情報処理試験合格へのパスポート アルゴリズムとデータ構造</td></tr>
<tr><td>57時間</td><td>0時間</td><td>0時間</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>授業目的</td><td colspan="7">・基本情報技術者試験に合格する。</td></tr>
<tr><td>検定目標</td><td colspan="7">・基本情報技術者試験　科目A試験免除制度　修了試験
・基本情報技術者試験</td></tr>
<tr><td>校外実習</td><td colspan="7">なし</td></tr>
<tr><td>授業概要</td><td colspan="7">1.基礎理論　18.システム企画
2.アルゴリズムとプログラミング　19.経営戦略マネジメント
3.コンピュータ構成要素　20.技術戦略マネジメント
4.システム構成要素　21.ビジネスインダストリ
5.ソフトウェア　22.企業活動
6.ハードウェア　23.法務
7.ヒューマンインタフェース　24.アルゴリズム
8.マルチメディア　25.フローチャート
9.データベース　26.疑似言語
10.ネットワーク　27.計算のアルゴリズム
11.セキュリティ　28.手続・関数
12.システム開発技術　29.配列
13.ソフトウェア開発管理技術　30.探索
14.プロジェクトマネジメント　31.整列
15.サービスマネジメント　32.オブジェクト指向
16.システム監査　33.データ構造
17.システム戦略　34.実践アルゴリズム</td></tr>
<tr><td>成績評価の
方法と基準</td><td colspan="7">・出席率(85%以上）
・定期試験
・授業へ取り組む意欲</td></tr>
</table>

2024年度　授 業 概 要

<table>
<tr><td>教科名</td><td colspan="3">ITトレンド</td><td>担当者</td><td>伊　藤　雅　章</td><td>実務経験なし</td><td>常勤</td></tr>
<tr><td>学　科</td><td colspan="3">ITエキスパート学科</td><td rowspan="6">使用教材</td><td>出版社</td><td colspan="2">正式テキスト名</td></tr>
<tr><td>コース</td><td colspan="3">ITスペシャルエンジニア</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>学　年</td><td colspan="3">1年</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>総時間数</td><td colspan="3">38時間</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">開設している
授業の種類</td><td>講義</td><td>演習</td><td>実習</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>12時間</td><td>26時間</td><td>0時間</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>授業目的</td><td colspan="7">・ IT業界に興味を持つ</td></tr>
<tr><td>検定目標</td><td colspan="7">なし</td></tr>
<tr><td>校外実習</td><td colspan="7">なし</td></tr>
<tr><td>授業概要</td><td colspan="7">1. ディスカッション
・DX
・ネットワーク
・セキュリティ
・クラウドサーバ
・AI
・メタバース
・5G
・ブロックチェーン
・RPA
2. 外部講師による講話</td></tr>
<tr><td>成績評価の
方法と基準</td><td colspan="7">・出席率(85%以上)
・授業へ取り組む意欲</td></tr>
</table>

2024年度　授 業 概 要

教科名	ビジネスマナーⅡ	担当者	村 上 紋 子	婚礼衣裳店 ホテル営業（ウエディングプランナー ） 実務経験15年	常勤
学 科	全学科	使用教材	出版社	正式テキスト名	
コース	全コース		西文社	グループワークで学ぶ オフィス実務	
学 年	２年		新星出版社	新版 社会人の教科書1年生	
総時間数	35時間		ウイネット	知っておきたい ビジネスのマナー	
開設している授業の種類	講義 / 演習 / 実習				
	32時間 / 0時間 / 3時間				

授業目的	社会人としてふさわしい心構えとビジネスマナーを身に付ける。 知識として知っているだけではなく、学習した知識を日常生活の中でも実践する。 社会人になったとき、適切な考え方を持ち、戸惑うことなく行動ができるようにする。
検定目標	特になし
校外実習	テーブルマナー（洋食：９月）
授業概要	1. オフィス実務の基本（お辞儀と挨拶、職場での態度、言葉遣い、電話応対の基本、来客応対の基本、社会人としての自覚） 2. 変動する社会に求められること 3. オフィス実務の実際を学ぶ（会議の準備） 4. オフィス実務の実際を学ぶ（守秘義務） 5. オフィス実務の実際を学ぶ（報告・連絡・相談） 6. オフィス実務の実際を学ぶ（ミスの予防と処理方法） 7. オフィス実務の実際を学ぶ（電話応対応用：不在対応の問い合わせ、苦情処理） 8. オフィス実務の実際を学ぶ（来客応対応用：取り次ぎ、案内、不意の来客応対） 9. 復習 10. まとめ
成績評価の方法と基準	・出席率(85%以上) ・定期試験 ・授業へ取り組む意欲 ・提出物

2024年度　授 業 概 要

教科名	PCスキルII	担当者	後藤　麻希	テクニカルライター15年 営業事務実務経験10年 教育関係・パソコン教室講師実務経験15年 公立中学校情報支援員10年	非常勤講師

学　科	ITエキスパート学科 ―	使用教材	出版社	正式テキスト名
コース	ITスペシャリスト ―		ウイネット	Word文書処理技能認定試験　1・2級問題集【2021対応】
学　年	2年		ウイネット	Excel文書処理技能認定試験　1・2級問題集【2021対応】
総時間数	76時間			
開設している授業の種類	講義 25時間 / 演習 51時間 / 実習 0時間			

授業目的	1年次に学んだExcel・Wordから適切な機能を選び、技術文書を作成する。 1年次で1級まで取得できていない学生については、2年次終了までにExcel・Wordの1級を取得する。
検定目標	サーティファイ　ソフトウェア活用能力認定委員会　Excel表計算処理技能認定試験　1級 サーティファイ　ソフトウェア活用能力認定委員会　Word文書処理技能認定試験　1級
校外実習	
授業概要	ねらい 1年次で学んだExcel・Wordの基礎を応用し、技術文書作成のためのWord・ExcelDTPの基本的なところを学ぶ 見栄えのいい文書をつくると同時に、技術文書の基礎も身に着ける 授業終了時の達成課題（到達目標） 1.簡単な取扱説明書を作ることで、分かり易く機能の説明ができる。 2.WordDTPで取扱説明書を作ることが出来る。 3.ExcelDTPで技術文書（仕様書）を作ることができる
成績評価の方法と基準	・出席率(85%以上） ・定期試験 ・授業へ取り組む意欲

2024年度　授 業 概 要

教科名	就職対策Ⅱ	**担当者**	五十嵐　和美	ビジネス実務経験27年	常勤

学　科	ITエキスパート学科			**使用教材**	出版社	正式テキスト名
	―					
コース	―					
	―					
学　年	2年					
総時間数	57時間					
開設している授業の種類	講義	演習	実習			
	10時間	47時間	0時間			

授業目的	・就職活動に必要な準備を行い、採用試験につなげる
検定目標	特になし
校外実習	特になし
授業概要	1. インターンシップについて 2. 書類作成について 3. 就職活動の流れについて 4. 求職票の記入について 5. 企業説明会について 6. 面接対策について
成績評価の方法と基準	・出席率(85%以上） ・定期試験 ・授業へ取り組む意欲

2024年度　授 業 概 要

<table>
<tr><td>教科名</td><td colspan="3">プログラミングⅡ
データベース</td><td>担当者</td><td>伊　藤　雅　章</td><td>実務経験なし</td><td>常勤</td></tr>
<tr><td rowspan="2">学　科</td><td colspan="3">ITエキスパート学科</td><td rowspan="7">使用教材</td><td rowspan="2">出版社</td><td colspan="2" rowspan="2">正式テキスト名</td></tr>
<tr><td colspan="3">ー</td></tr>
<tr><td rowspan="2">コース</td><td colspan="3">ITスペシャルエンジニア</td><td rowspan="2"></td><td colspan="2" rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="3">ー</td></tr>
<tr><td>学　年</td><td colspan="3">2年</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>総時間数</td><td colspan="3">133時間</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">開設している
授業の種類</td><td>講義</td><td>演習</td><td>実習</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>24時間</td><td>109時間</td><td>0時間</td><td></td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>授業目的</td><td colspan="7">・ PHP及びSQLを使用し、Webシステム構築を実践する。</td></tr>
<tr><td>検定目標</td><td colspan="7">なし</td></tr>
<tr><td>校外実習</td><td colspan="7">なし</td></tr>
<tr><td>授業概要</td><td colspan="7">1. PHP基礎
・HTML、CSS復習
・PHPの基本
・外部ファイルの読込み、書込み
2. データベース□□構築・制御
・データベースとテーブル作成
・データベースとテーブルへ接続
・SQL基本
・SELECT、INSERT、UPDETE、DELETE
・データベース設計
・正規化
・主キー、外部キー、複合キー
・結合
・ER図
3. Webシステム開発演習
・開発工程
・システム設計
・予約システム
・管理システム</td></tr>
<tr><td>成績評価の
方法と基準</td><td colspan="7">・出席率(85%以上)
・定期試験
・授業へ取り組む意欲
・提出物</td></tr>
</table>

2024年度　授 業 概 要

教科名	プログラミングⅡ インタラクティブコンテンツ制作	担当者	葛　西　　薫	インタラクティブコンテンツ制作（実務経験23年）	非常勤講師

学　科	ITエキスパート学科 ―	使用教材	出版社	正式テキスト名	
コース	ITスペシャルエンジニア ―				
学　年	2年				
総時間数	111時間				
開設している授業の種類	講義: 0時間 / 演習: 0時間 / 実習: 111時間				

授業目的	・ センサー等を利用したインタラクティブコンテンツを制作する
検定目標	なし
校外実習	なし
授業概要	1. インタラクティブコンテンツ・プロジェクションマッピングの仕組み、技術について 2. Unityを使用したコンテンツ制作 3. 開発プログラムの基礎 4. センサーを利用したインタラクティブコンテンツの制作（グループ）
成績評価の方法と基準	・出席率(85%以上） ・授業へ取り組む意欲 ・作品のクオリティ

2024年度　授 業 概 要

教科名	プログラミングⅡ Java			担当者	古 山 頌 大	実務経験なし	常勤
学 科	ITエキスパート学科 ―			使用教材	出版社	正式テキスト名	
コース	ITスペシャリスト ―				インプレス	スッキリわかるJava入門 第4版	
学 年	2年				ウィネット	Java™プログラミング能力認定試験　3級過去問題集	
総時間数	117時間						
開設している授業の種類	講義	演習	実習				
	99時間	18時間	0時間				
授業目的	・Javaの基礎を学び、それを踏まえたオブジェクト指向プログラミングができる						
検定目標	Java™プログラミング能力認定試験　3級/2級						
校外実習	なし						
授業概要	1.開発環境の導入 2.ブロックの概念、クラス名やソースファイル名、インデント 3.変数 4.データ型、初期化、定数 5.式と演算子 6.命令実行文 7.条件分岐と繰り返し 8.配列 9.メソッド 10.クラス定義とインスタンス 11.手続き型とオブジェクト指向 12.継承 13.多態性 14.カプセル化 15.例外 16.スレッド						
成績評価の方法と基準	・出席率(85%以上） ・定期試験 ・授業へ取り組む意欲						

2024年度　授 業 概 要

教科名	制御実習			担当者	伊　藤　雅　章	実務経験なし	常勤
学　科	ITエキスパート学科 ー			使用教材	出版社	正式テキスト名	
コース	ITスペシャルエンジニア ー						
学　年	２年						
総時間数	57時間						
開設している授業の種類	講義	演習	実習				
	0時間	57時間	0時間				
授業目的	・ 実践を通してチームでのシステム開発の一連の作業工程を経験し問題解決力を鍛える。						
検定目標	なし						
校外実習	なし						
授業概要	1.UML基礎 ・ユースケース図 ・アクティビティ図 ・クラス図 ・シーケンス図 ・ステートマシン図 2.ロボット制御						
成績評価の方法と基準	・出席率(85%以上） ・授業へ取り組む意欲						

2024年度　授 業 概 要

教科名	プログラミングⅢ ITトレンド	担当者	伊　藤　雅　章	実務経験なし	非常勤講師
学　科	ITエキスパート学科 ―	使用教材	出版社	正式テキスト名	
コース	ITスペシャルエンジニア ―				
学　年	2年				
総時間数	38時間				
開設している授業の種類	講義 12時間 / 演習 26時間 / 実習 0時間				
授業目的	・IT業界に興味を持つ				
検定目標	なし				
校外実習	なし				
授業概要	1. ディスカッション ・DX ・ネットワーク ・セキュリティ ・クラウドサーバ ・AI ・メタバース ・5G ・ブロックチェーン ・RPA 2. 外部講師による講話				
成績評価の方法と基準	・出席率(85%以上) ・授業へ取り組む意欲				

2024年度　授 業 概 要

教科名	情報基礎 基本情報対策			担当者	米 沢 沙 紀	システムエンジニア （実務経験５年）	非常勤講師
学　科	ITエキスパート学科 ―			使用教材	出版社	正式テキスト名	
コース	ITスペシャルエンジニア ―				ウイネット	情報処理試験合格へのパスポート コンピュータ概論	
学　年	２年				ウイネット	情報処理試験合格へのパスポート システム開発技術	
総時間数	76時間				ウイネット	情報処理試験合格へのパスポート マネジメントと情報化	
開設している授業の種類	講義	演習	実習		ウイネット	情報処理試験合格へのパスポート アルゴリズムとデータ構造	
	76時間	0時間	0時間				

授業目的	・基本情報技術者試験に合格する。
検定目標	・基本情報技術者試験　科目A試験免除制度　修了試験 ・基本情報技術者試験
校外実習	なし
授業概要	1.基礎理論　　18.システム企画 2.アルゴリズムとプログラミング　　19.経営戦略マネジメント 3.コンピュータ構成要素　　20.技術戦略マネジメント 4.システム構成要素　　21.ビジネスインダストリ 5.ソフトウェア　　22.企業活動 6.ハードウェア　　23.法務　←ここまで科目A 7.ヒューマンインタフェース　　24.アルゴリズム 8.マルチメディア　　25.フローチャート 9.データベース　　26.疑似言語 10.ネットワーク　　27.計算のアルゴリズム 11.セキュリティ　　28.手続・関数 12.システム開発技術　　29.配列 13.ソフトウェア開発管理技術　　30.探索 14.プロジェクトマネジメント　　31.整列 15.サービスマネジメント　　32.オブジェクト指向 16.システム監査　　33.データ構造 17.システム戦略　　34.実践アルゴリズム
成績評価の方法と基準	・出席率(85%以上） ・定期試験 ・授業へ取り組む意欲

2024年度　授 業 概 要

教科名	作品制作			担当者	伊　藤　雅　章	実務経験なし	常勤
学　科	ITエキスパート学科 ―			使用教材	出版社	正式テキスト名	
コース	ITスペシャルエンジニア ―						
学　年	２年						
総時間数	247時間						
開設している授業の種類	講義	演習	実習				
	0時間	247時間	0時間				
授業目的	・ 学んだ技術、知識を活かし個人、チームでの制作を行う						
検定目標	なし						
校外実習	なし						
授業概要	1. 作品制作 2. 発表						
成績評価の方法と基準	・出席率(85%以上） ・授業へ取り組む意欲						

2024年度　授 業 概 要

<table>
<tr><td>教科名</td><td colspan="3">ビジネスマナーⅢ</td><td>担当者</td><td>丹 代 朋 美</td><td>ビジネス実務経験27年</td><td>常勤</td></tr>
<tr><td rowspan="2">学 科</td><td colspan="3">ITエキスパート学科</td><td rowspan="8">使用教材</td><td rowspan="2">出版社</td><td colspan="2" rowspan="2">正式テキスト名</td></tr>
<tr><td colspan="3">ー</td></tr>
<tr><td rowspan="2">コース</td><td colspan="3">ITスペシャルエンジニア</td><td rowspan="2">早稲田教育出版</td><td colspan="2" rowspan="2">ビジネス実務マナー検定　実問題集1･2級（60～64回）</td></tr>
<tr><td colspan="3">クリエイティブデザイン</td></tr>
<tr><td>学 年</td><td colspan="3">3年</td><td>ウィネット</td><td colspan="2">知っておきたい　ビジネスマナー</td></tr>
<tr><td>総時間数</td><td colspan="3">34時間</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">開設している授業の種類</td><td>講義</td><td>演習</td><td>実習</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>12時間</td><td>20時間</td><td>2時間</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>授業目的</td><td colspan="7">新入社員に必要な仕事の常識（ルールの基本）を身に付ける。
様々なビジネスシーンの想定から、ビジネス実務の疑似体験をし応用力を身につける。</td></tr>
<tr><td>検定目標</td><td colspan="7">なし</td></tr>
<tr><td>校外実習</td><td colspan="7">テーブルマナー（洋食：9月）</td></tr>
<tr><td>授業概要</td><td colspan="7">1. ビジネスマンとしての資質（①状況に合わせた判断、行動、表現力　②身だしなみ　③自己管理）
2. 執務用件（①仕事を確実に行う実行力　②協調性　③効率性　④良識のある態度）
3. 組織の機能について（①業務分掌の理解　②会社の社会的責任）
4. 人間関係への対処方法、
5. 一般的な敬語と目的に応じた話し方
6. 慶事、弔事の作法と服装、その他の交差業務に関する知識
7. 電話実務（①感じの良い話し方　②用件や伝言の受け方　③電話の特性と取り扱い）
8. 情報の整理、伝達
9. ビジネス文書作成と取り扱い
10. 会議の運営
11. 事務機器と事務用品</td></tr>
<tr><td>成績評価の方法と基準</td><td colspan="7">・出席率（85％）
・定期試験
・授業態度</td></tr>
</table>

2024年度　授 業 概 要

教科名	ビジネス実務PC活用			担当者	對 馬 文 子 五十嵐 和 美 小 山 朱 理	（実務経験27年）	常勤
学 科	ITエキスパート学科			使用教材	出版社	正式テキスト名	
	ー						
コース	ITスペシャリスト						
	クリエイティブデザイン						
学 年	3年						
総時間数	34時間						
開設している授業の種類	講義	演習	実習				
	0時間	34時間	0時間				
授業目的	・ パソコンを使用した各種書類をExcelやWordなどの機能を利用し、体裁よく作成する。						
検定目標	なし						
校外実習	なし						
授業概要	1. メールの作成、マナー、活用について（Zipファイルの作成、解凍等） 2. 文書の体裁 3. ビジネス文書の作成 4. 差し込み印刷（封筒、ハガキ、タックシール） 5. 体裁の整った印刷について（両面印刷、手差し印刷） 6. PDFの活用について 7. 体裁の整った印刷について（両面印刷、手差し印刷） 8. Google活用（フォーム、スプレッドシート、カレンダー、共有） 9. QRコードの作成について 10. ChatGPTについて						
成績評価の方法と基準	・出席率(85%以上） ・定期試験 ・授業へ取り組む意欲						

2024年度　授 業 概 要

<table>
<tr><td>教科名</td><td colspan="3">接客応対技法</td><td>担当者</td><td>丹 代 朋 美</td><td>ビジネス実務経験27年</td><td>常勤</td></tr>
<tr><td>学 科</td><td colspan="3">全学科</td><td rowspan="6">使用教材</td><td>出版社</td><td colspan="2">正式テキスト名</td></tr>
<tr><td>コース</td><td colspan="3">全コース</td><td>ウイネット</td><td colspan="2">社会でいきる 実践ビジネスマナー</td></tr>
<tr><td>学 年</td><td colspan="3">３年</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>総時間数</td><td colspan="3">30時間</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">開設している授業の種類</td><td>講義</td><td>演習</td><td>実習</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>0時間</td><td>30時間</td><td>0時間</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>授業目的</td><td colspan="7">社会で必要とされる、対人関係の応対方法を実践形式で学び、知識と技能の定着を図る。</td></tr>
<tr><td>検定目標</td><td colspan="7">特になし</td></tr>
<tr><td>校外実習</td><td colspan="7">特になし</td></tr>
<tr><td>授業概要</td><td colspan="7">1. 電話応対業務（アポイントを取る、在席取り次ぎ、不在対応、伝言メモの作成、報告）
2. 来客応対業務（予約対応、予約なし対応、取り次ぎ、案内、お茶の接待）
3. 企業訪問業務（受付マナー、応接室マナー、名刺交換のマナー）
4. 私宅訪問のマナー（玄関先、和室のマナー）
5. 指示・報告・連絡・相談</td></tr>
<tr><td>成績評価の方法と基準</td><td colspan="7">・出席率(85%以上）
・定期試験
・授業へ取り組む意欲</td></tr>
</table>

2024年度　授 業 概 要

<table>
<tr><td>教科名</td><td colspan="3">就職対策Ⅲ</td><td>担当者</td><td>五十嵐　和美</td><td>ビジネス実務経験27年</td><td>常勤</td></tr>
<tr><td rowspan="2">学　科</td><td colspan="3">ITエキスパート学科</td><td rowspan="12">使用教材</td><td rowspan="2">出版社</td><td colspan="2" rowspan="2">正式テキスト名</td></tr>
<tr><td colspan="3">ー</td></tr>
<tr><td rowspan="2">コース</td><td colspan="3">ー</td><td rowspan="2"></td><td colspan="2" rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="3">ー</td></tr>
<tr><td rowspan="2">学　年</td><td colspan="3" rowspan="2">3年</td><td rowspan="2"></td><td colspan="2" rowspan="2"></td></tr>
<tr></tr>
<tr><td rowspan="2">総時間数</td><td colspan="3" rowspan="2">68時間</td><td rowspan="2"></td><td colspan="2" rowspan="2"></td></tr>
<tr></tr>
<tr><td rowspan="4">開設している
授業の種類</td><td rowspan="2">講義</td><td rowspan="2">演習</td><td rowspan="2">実習</td><td rowspan="2"></td><td colspan="2" rowspan="2"></td></tr>
<tr></tr>
<tr><td rowspan="2">5時間</td><td rowspan="2">63時間</td><td rowspan="2">0時間</td><td rowspan="2"></td><td colspan="2" rowspan="2"></td></tr>
<tr></tr>
<tr><td>授業目的</td><td colspan="7">・就職活動に必要な準備を行い、内定につなげる</td></tr>
<tr><td>検定目標</td><td colspan="7">特になし</td></tr>
<tr><td>校外実習</td><td colspan="7">特になし</td></tr>
<tr><td>授業概要</td><td colspan="7">1. 受験志望企業の企業研究、同業他社との比較
2. 応募書類作成
3. 面接練習
4. 内定者課題</td></tr>
<tr><td>成績評価の
方法と基準</td><td colspan="7">・出席率(85%以上）
・定期試験
・授業へ取り組む意欲</td></tr>
</table>

2024年度　授 業 概 要

教科名	プログラミングⅢ インタラクティブコンテンツ制作			担当者	葛　西　　薫	インタラクティブコンテンツ制作（実務経験23年）	非常勤講師
学　科	ITエキスパート学科 ー			使用教材	出版社	正式テキスト名	
コース	ITスペシャルエンジニア ー						
学　年	３年						
総時間数	54時間						
開設している授業の種類	講義	演習	実習				
	0時間	54時間	0時間				
授業目的	・ センサー等を利用したインタラクティブコンテンツを制作する						
検定目標	なし						
校外実習	なし						
授業概要	1．センサーを利用したインタラクティブコンテンツの制作（グループ）						
成績評価の方法と基準	・出席率(85%以上） ・授業へ取り組む意欲 ・作品のクオリティ						

2024年度　授 業 概 要

教科名	プログラミングⅢ 制御実習			担当者	伊　藤　雅　章	実務経験なし	常勤
学　科	ITエキスパート学科 ー			使用教材	出版社	正式テキスト名	
コース	ITスペシャリスト ー						
学　年	３年						
総時間数	114時間						
開設している授業の種類	講義	演習	実習				
	0時間	96時間	18時間				
授業目的	・ 実践を通してチームでのシステム□開発の一連の作業工程を経験し問題解決力を鍛える。						
検定目標	なし						
校外実習	・試走会1・2 ・ETロボコン東北地区大会						
授業概要	1．ETロボコン競技プログラム制作 ・走行戦略 ・制御プログラミング ・走行と検証 ・モデル図作成 ・基本設計 ・詳細設計 ・UML ・ユースケース図 ・アクティビティ図 ・パッケージ図 ・クラス図 ・シーケンス図 ・ステートマシン図						
成績評価の方法と基準	・出席率(85%以上) ・授業へ取り組む意欲						

2024年度　授 業 概 要

<table>
<tr><td>教科名</td><td colspan="3">プログラミングⅢ
開発演習</td><td>担当者</td><td>新 山 則 和</td><td>Webサイト制作・運営
（実務経験20年）</td><td>非常勤講師</td></tr>
<tr><td rowspan="2">学 科</td><td colspan="3">ITエキスパート学科</td><td rowspan="8">使用教材</td><td rowspan="2">出版社</td><td colspan="2" rowspan="2">正式テキスト名</td></tr>
<tr><td colspan="3">—</td></tr>
<tr><td rowspan="2">コース</td><td colspan="3">ITスペシャリスト</td><td rowspan="2"></td><td colspan="2" rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="3">—</td></tr>
<tr><td>学 年</td><td colspan="3">３年</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>総時間数</td><td colspan="3">102時間</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">開設している
授業の種類</td><td>講義</td><td>演習</td><td>実習</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>0時間</td><td>102時間</td><td>0時間</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>授業目的</td><td colspan="7">・ システム開発の実践</td></tr>
<tr><td>検定目標</td><td colspan="7">なし</td></tr>
<tr><td>校外実習</td><td colspan="7">なし</td></tr>
<tr><td>授業概要</td><td colspan="7">1. システム開発演習</td></tr>
<tr><td>成績評価の
方法と基準</td><td colspan="7">・出席率(85%以上）
・定期試験
・授業へ取り組む意欲</td></tr>
</table>

2024年度　授 業 概 要

<table>
<tr><td>教科名</td><td colspan="3">ITトレンド</td><td>担当者</td><td>伊　藤　雅　章</td><td>実務経験なし</td><td>非常勤講師</td></tr>
<tr><td rowspan="2">学　科</td><td colspan="3">ITエキスパート学科</td><td rowspan="10">使用教材</td><td rowspan="2">出版社</td><td colspan="2" rowspan="2">正式テキスト名</td></tr>
<tr><td colspan="3">ー</td></tr>
<tr><td rowspan="2">コース</td><td colspan="3">ITスペシャリスト</td><td rowspan="2"></td><td colspan="2" rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="3">ー</td></tr>
<tr><td>学　年</td><td colspan="3">３年</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>総時間数</td><td colspan="3">15時間</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">開設している
授業の種類</td><td>講義</td><td>演習</td><td>実習</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>5時間</td><td>10時間</td><td>0時間</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>授業目的</td><td colspan="7">・IT業界に興味を持つ</td></tr>
<tr><td>検定目標</td><td colspan="7">なし</td></tr>
<tr><td>校外実習</td><td colspan="7">なし</td></tr>
<tr><td>授業概要</td><td colspan="7">1．ディスカッション
・DX
・ネットワーク
・セキュリティ
・クラウドサーバ
・AI
・メタバース
・5G
・ブロックチェーン
・RPA
2．外部講師による講話</td></tr>
<tr><td>成績評価の
方法と基準</td><td colspan="7">・出席率(85%以上）
・授業へ取り組む意欲</td></tr>
</table>

2024年度　授 業 概 要

教科名	インフラ技術 ネットワーク/サーバ構築			担当者	新 山 則 和	Webサイト制作・運営 （実務経験20年）	非常勤講師
学 科	ITエキスパート学科 ―			使用教材	出版社	正式テキスト名	
コース	ITスペシャリスト ―						
学 年	3年						
総時間数	51時間						
開設している授業の種類	講義	演習	実習				
	0時間	51時間	0時間				
授業目的	・ AWSを活用したサーバ構築、運用						
検定目標	CCNA 初級						
校外実習	なし						
授業概要	1. ネットワーク構築基礎 2. AWS構築・運用 ・AWSの基本 ・パターン別構築 ・AWSのセキュリティ ・管理と運用						
成績評価の方法と基準	・出席率(85%以上） ・定期試験 ・授業へ取り組む意欲						

2024年度　授 業 概 要

教科名	インフラ技術 データベース	担当者	新 山 則 和	Webサイト制作・運営 （実務経験20年）	非常勤講師
学　科	ITエキスパート学科 ー	使用教材	出版社	正式テキスト名	
コース	ITスペシャルエンジニア ー				
学　年	2年				
総時間数	51時間				
開設している授業の種類	講義：0時間 演習：51時間 実習：0時間				
授業目的	・システム開発の実践				
検定目標	なし				
校外実習	なし				
授業概要	1. データベース設計 2. システム開発演習				
成績評価の方法と基準	・出席率(85%以上） ・授業へ取り組む意欲				

2024年度　授 業 概 要

教科名	作品制作	担当者	伊　藤　雅　章	実務経験なし	常勤
学　科	ITエキスパート学科 ―	使用教材	出版社	正式テキスト名	
コース	ITスペシャリスト ―				
学　年	３年				
総時間数	204時間				
開設している授業の種類	講義 0時間 / 演習 204時間 / 実習 0時間				
授業目的	・ 学んだ技術、知識を活かしチームでの制作を行う				
検定目標	なし				
校外実習	なし				
授業概要	1. 作品制作 2. 発表				
成績評価の方法と基準	・出席率(85%以上) ・授業へ取り組む意欲 ・提出物				

2024年度　授 業 概 要

教科名	実務実践			担当者	伊　藤　雅　章	実務経験なし	常勤
学　科	ITエキスパート学科			使用教材	出版社	正式テキスト名	
	IT・デザイン学科						
コース	ITスペシャリスト						
	ITエンジニア						
学　年	3年						
総時間数	135時間						
開設している授業の種類	講義	演習	実習				
	0時間	135時間	0時間				

授業目的	・ チームでシステム開発を行う
検定目標	特になし
校外実習	特になし
授業概要	1 システム開発
成績評価の方法と基準	・出席率(85%以上） ・定期試験 ・授業へ取り組む意欲